

住民参加のシバザクラ植栽 & 野洲川で遊ぼう！

令和3年3月20日、野洲川中州親水公園（あめんぼう）がある堤防法面で、地域の住民と連携した「野洲川放水路通水40周年記念植樹」が実施されました。それに合わせ、河川レンジャーとして、住民グループによる「野洲川で遊ぼう！」の運営を支援しました。カヌー体験には、定員を超える住民の方々からの参加申し込みをいただきました。



河川レンジャー
活動支援室
2021年3月発行
VOL. 43



植栽作業は、幅450mにおよび、5400株ものシバザクラを、予定よりも30分も早く、みごとに植栽することができました。「野洲川は守山市の宝だ」という住民リーダーの思いがみのり、小さなお子さんから高校生、地元企業の従業員の方々、琵琶湖河川事務所や守山市役所の方々まで、さまざまな人がたくさんご参加されていました。



先立って行われた地元・守山市立中州小学校の6年生による卒業記念植樹をつうじて、子どもたちの発案により中洲芝桜通り「ひだまり」という愛称に決

まったことが発表されました。今後は、守山市中州学区の方々をはじめ、住民のみなさんによって、たいせつに維持管理されていくことでしょう。

活動拠点（問い合わせ先）

水のめぐみ館 ウォーターステーション琵琶内 河川レンジャー活動支援室
〒520-2279 滋賀県大津市黒津4-2-2 TEL077-536-3520 FAX077-536-3530
E-mail: r-manager@water-station.jp URL: <http://www.water-station.jp/ranger>
FB: <http://www.facebook.com/BiwakoRanger>



フェイスブックで活動を広報しています！
琵琶湖河川レンジャーFacebookページ
<https://www.facebook.com/BiwakoRanger>



■《野洲川中洲親水公園》利用ルールが変わりました！

中洲親水公園ができてから3年が経ちますが、地元や利用する方からは、ルールが多く、利用が難しいという声を聞いていました。今年度は、琵琶湖河川事務所や公園を管理している守山市国県事業対策課との意見交換会を通して、私や水上レンジャーからは地元で聞き取った声を届けました。今年1月には、掲示している利用ルール看板から、サッカー、野球、釣りを禁止する文言を削除していただきました。今後は、このことを広め、地域の方や広く利用しやすい公園として発展していくことを望みます。

■カヌー体験&木のジャングルジム・くむんだー

植栽作業のあとは、なかず野洲川たんけん隊による「野洲川で遊ぼう！」が行われました。

今回は、琵琶湖河川事務所が所有するEボートを使用し、カヌー体験は、当初24名定員で予定されていましたが、定員を超えてキャンセル待ちが出るほどの人気でした。当日、植栽作業が早く終わったため、予定の3便に1便追加して、合計33名の方にご参加いただくことができました。

守山市では、今年4月以降、環境学習事業がスタートすることになっていますが、Eボートを活用した野洲川の自然環境に親しむ環境学習リバースポーツが活発化していきそうな気配です。

他方、木のジャングルジム・くむんだーは、子どもたちが、ヘルメットをかぶり、木のとんかちを手にもち、滋賀県産の木材をつかったパーツを組み立てながら、遊ぶ遊具です。地域住民に対する野洲川中洲親水公園の利用に関する意見聴取でも、周辺の公園にあるような大型遊具を望む声が多数聞かれていました。河川の中の公園ということで、背の高い、大型遊具を設置しづらいという状況のなかで、木のジャングルジムは、その場でなにもないところから、組み立てながら遊べるという点で、とてもユニークで、河川公園で利用する遊具としての可能性もちいさくないと感じました。

今後は、今回の経験を生かして、野洲川中洲親水公園の住民利用の促進を進めていきたいと考えています。

令和3年2月22日に、河川レンジャーが水害時の避難ツール（マイ・タイムライン）の作成を習得するための勉強会を開催しました。

【勉強会の実施内容】

- ①水防災研修の開催趣旨
- ②マイ・タイムライン作成体験
- ③意見交換会

【マイ・タイムラインとは】個人・家族の避難行動（いつ、どこで、なにをするのか）を時系列に整理したもの

瀬田川洗堰建設60周年



令和3年に瀬田川洗堰の建設60周年を迎えました！！

河川レンジャー勉強会を実施

時間	外の状況	避難に関する情報	マイ・タイムライン
3日前	台風が発生	避難に誘われてできることを考えよう	台風がきたらどうするか？家族で相談する 早めに買い物をする 電気がつか確認する
2日前	台風がだんだん近づいてくる	避難行動を確認しよう	持っているものを確認する ハザード(防災)マップで避難場所と道を確認する 外にあるとげやものを家の外にかたづける
	雨や風が強くなる。近くの川の水が	避難に時間のかかる人は避難しよう！ それ以外の人は避難場所を確認しよう	



勉強会の様子

作成したマイ・タイムライン

令和3年2月22日に、河川レンジャーが水害時の避難ツール（マイ・タイムライン）の作成を習得するための勉強会を開催しました。